

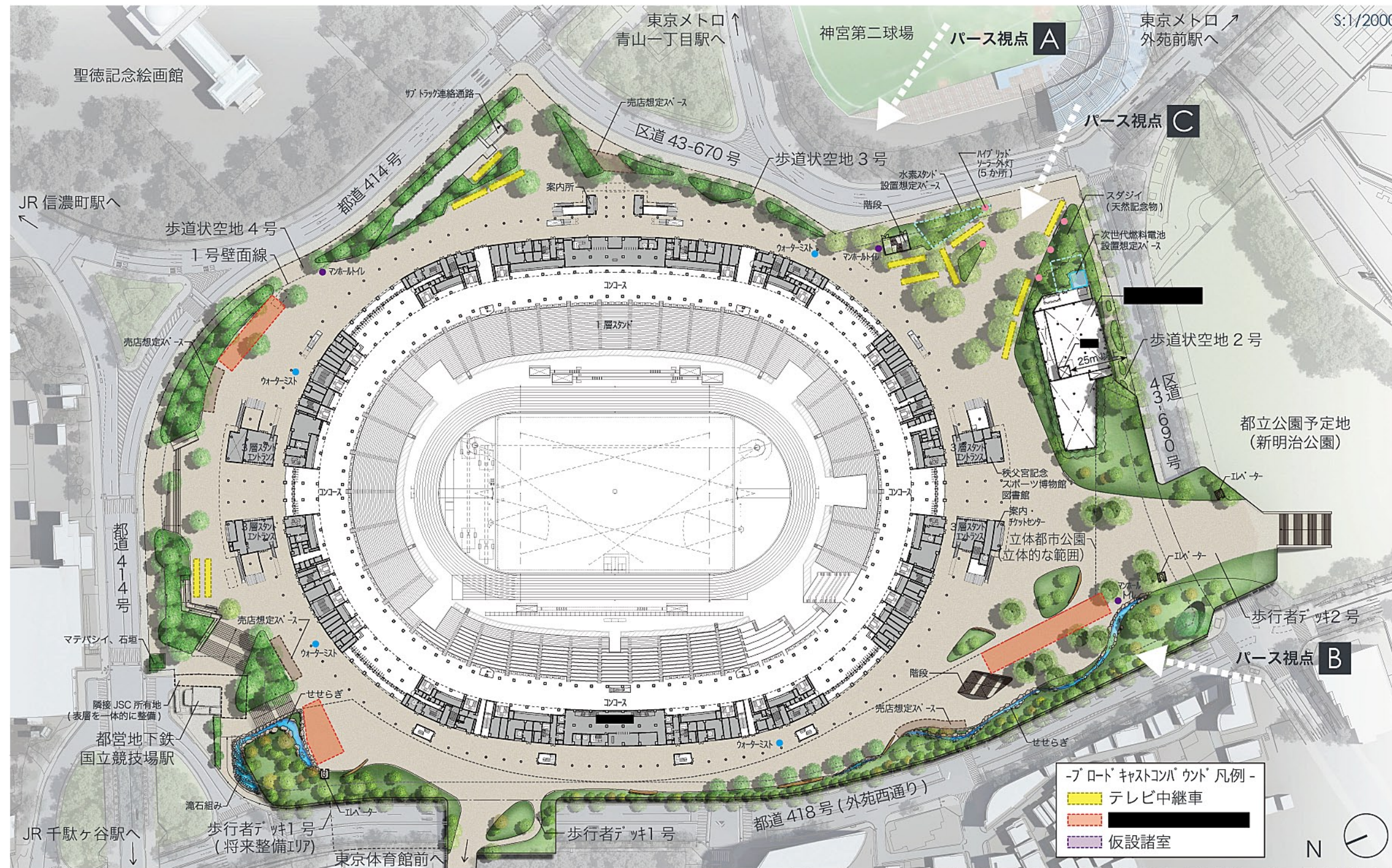
## ② 基本図面

○ 配置図兼外構図	01
○ 周辺からの動線計画図	02
○ 平面図(主要階   地下2階平面図)	03
○ 平面図(主要階   1階平面図)	04
○ 平面図(全階   地下2階平面図 / 地下1階平面図 / 1階平面図 / 2階平面図)	05
○ 平面図(全階   3階平面図 / 4階平面図 / 5階平面図 / 観客席伏図)	06
○ 立面図	07
○ 断面図	08
○ 日影図	09
○ イメージパース1 (全体鳥瞰、全体アイレベル、内観)	10
○ イメージパース2【その他、技術提案の特徴を示す任意の図面】	11
○ その他、技術提案の特徴を示す任意の図面(参考詳細検討図 / 施設概要)	12

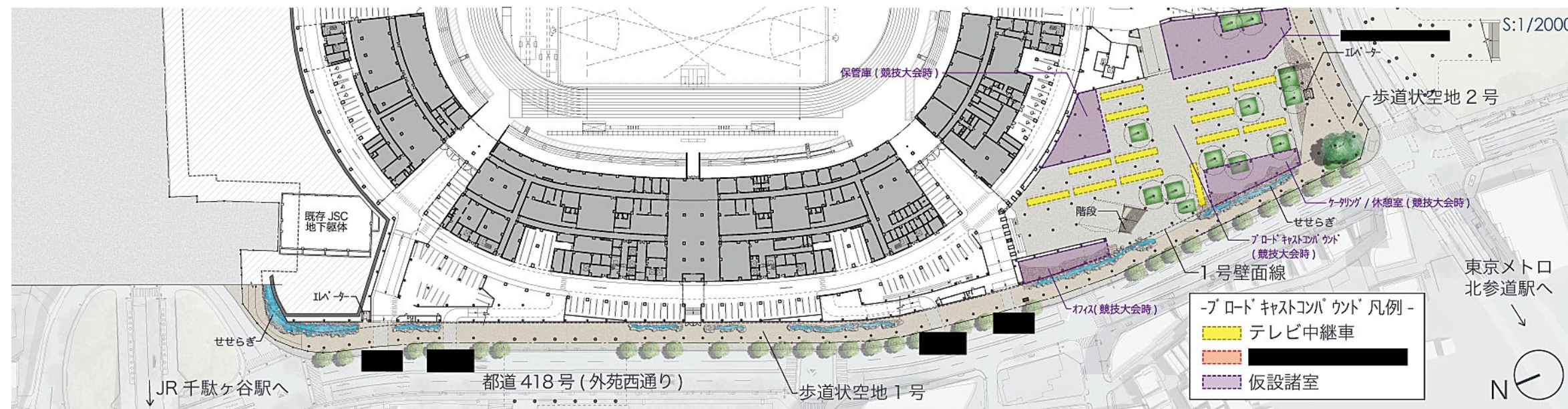


配置図兼外構図

S:1/2000,1/5000(一部)



オリンピック・パラリンピック競技大会時 配置図 (1階レベル=TP+32.4m)

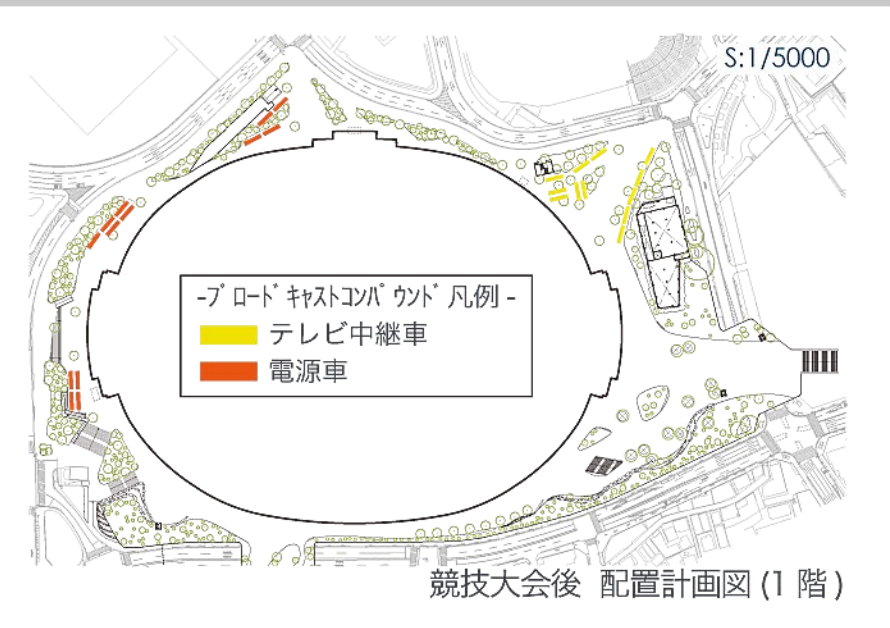


オリンピック・パラリンピック競技大会時 外苑西通り沿い (B2階レベル=TP+22.7m)

- 屋外施設計画**
- サブトラック連絡通路**
    - ・スロープ：勾配-1/20、高さ500mmごとの踊場
    - ・2t車対面通行が可能
  - 付属設備棟 (発電機室 / 冷却塔置場等)**
    - ・周辺環境への影響に配慮し、煙突排熱口は敷地境界から約25m以上の距離距離を確保
    - ・立体都市公園区域外に配置
  - その他の屋外設備**
    - ・主要なアプローチ部分を中心に配置した記念作品 (基本図面 P03, P04 参照)
    - ・電源 / 給排水設備を確保した売店スペース (4か所)
    - ・ベンチ / 水飲み / 手洗い場
    - ・ウォーターミスト設備 (4か所)
    - ・マンホールトイレ (5連×3か所)、緊急汚水槽
    - ・上方光束の抑制に配慮したLEDリッドソーラー外灯 (5か所)

- ブロードキャストコンパウンド計画 (オリンピック・パラリンピック競技大会時)**
- ・テレビ中継車用駐車場：合計25台 (1階に12台 / B2階に13台)
  - ・仮設受変電スペース：3か所、合計約1,200㎡
  - ・仮設諸室等：オフィス / ケータリング / 休憩室 / 保管庫 / 発電機室 (約900㎡)
  - ※上記配置図 (1/2000) 参照

- 外構メディア関連駐車場計画 (競技大会後)**
- ・テレビ中継車用駐車場：1階南側屋外に12台
  - ・電源車駐車場：1階北側および東側屋外に13台



競技大会後 配置計画図 (1階)



オリンピック・パラリンピック競技大会時 南東鳥瞰



競技大会後30年 南東鳥瞰



オリンピック・パラリンピック競技大会時 1階南西より



競技大会後30年 1階南西より

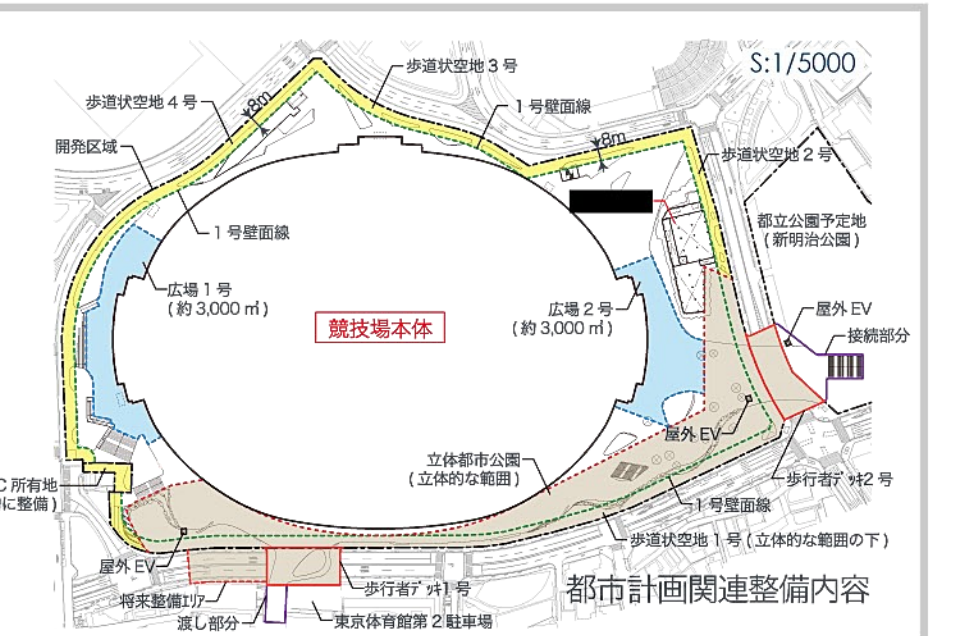


オリンピック・パラリンピック競技大会時 1階南東より



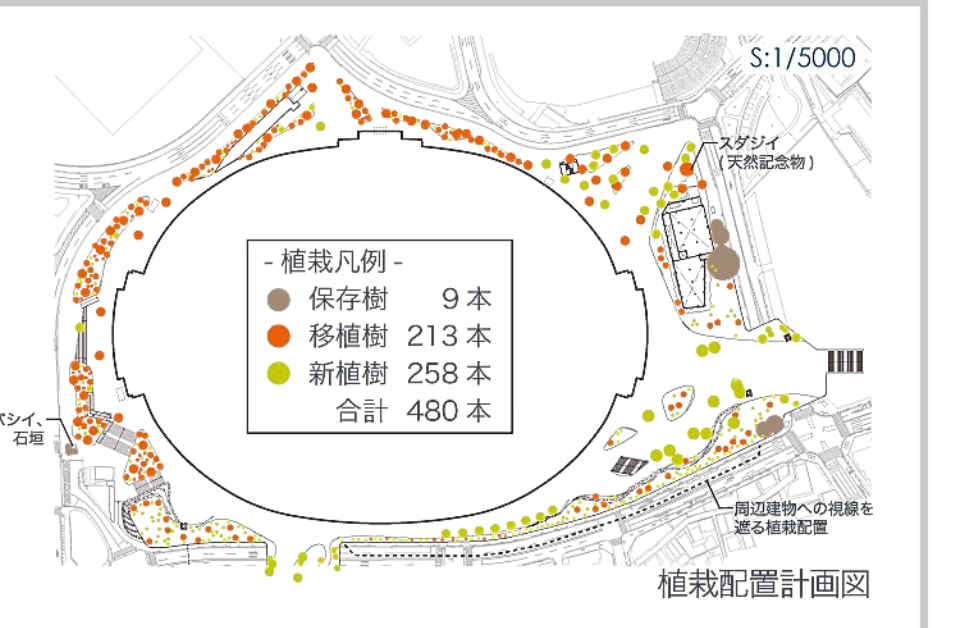
競技大会後30年 1階南東より

- 都市計画関連の整備内容**
- 立体都市公園**
    - ・立体都市公園の部分と競技場本体・付属設備棟が干渉しない計画
    - ・立体都市公園と競技場本体建物を有効に接続させ、歩行者ネットワークや人溜まり空間が有効に機能するよう計画
  - 歩行者デッキ1号**
    - ・南部分を整備 (北部分は将来整備)
    - ・東京体育館サブアリーナとの渡し部分の整備、東京体育館第2駐車場出入口・標識等の位置変更や植栽撤去等工事を含む
  - 歩行者デッキ2号**
    - ・全幅員を整備
    - ・新明治公園へ接続するエレベーター・階段を設置
- ※まちづくりの考え方は、原則として旧計画を踏襲  
※「第5・7・18号明治公園及び神宮外苑地区地区計画」に基づいて、立体都市公園及びその他の空地等を確保



都市計画関連整備内容

- 敷地内外構・緑化計画**
- 外構計画**
- ・安全性と耐久性を確保し、かつ、ヒートアイランド緩和に配慮した保水性舗装
  - ・敷地内に雨水を多く蓄える雨水排水計画
  - ・景観に配慮した雨水樹蓋・側溝蓋
- 緑化計画**
- ・現存樹木のうち移植予定1本 / 伐採予定5本を現位置に残置 (歩道状空地の確保について協議が必要)
  - ・敷地北西のマテバシイと石垣を現位置に残置
  - ・天然記念物のスタジイは敷地内移植を想定
  - ・樹種は外苑の在来種を主体とし、統一感をもたせる
  - ・歩行者の通行を妨げない、連続的な緑の歩行空間
  - ・敷地西側は、植栽により競技場から周辺建物への視線を遮るよう配慮
  - ・自動灌水設備の整備

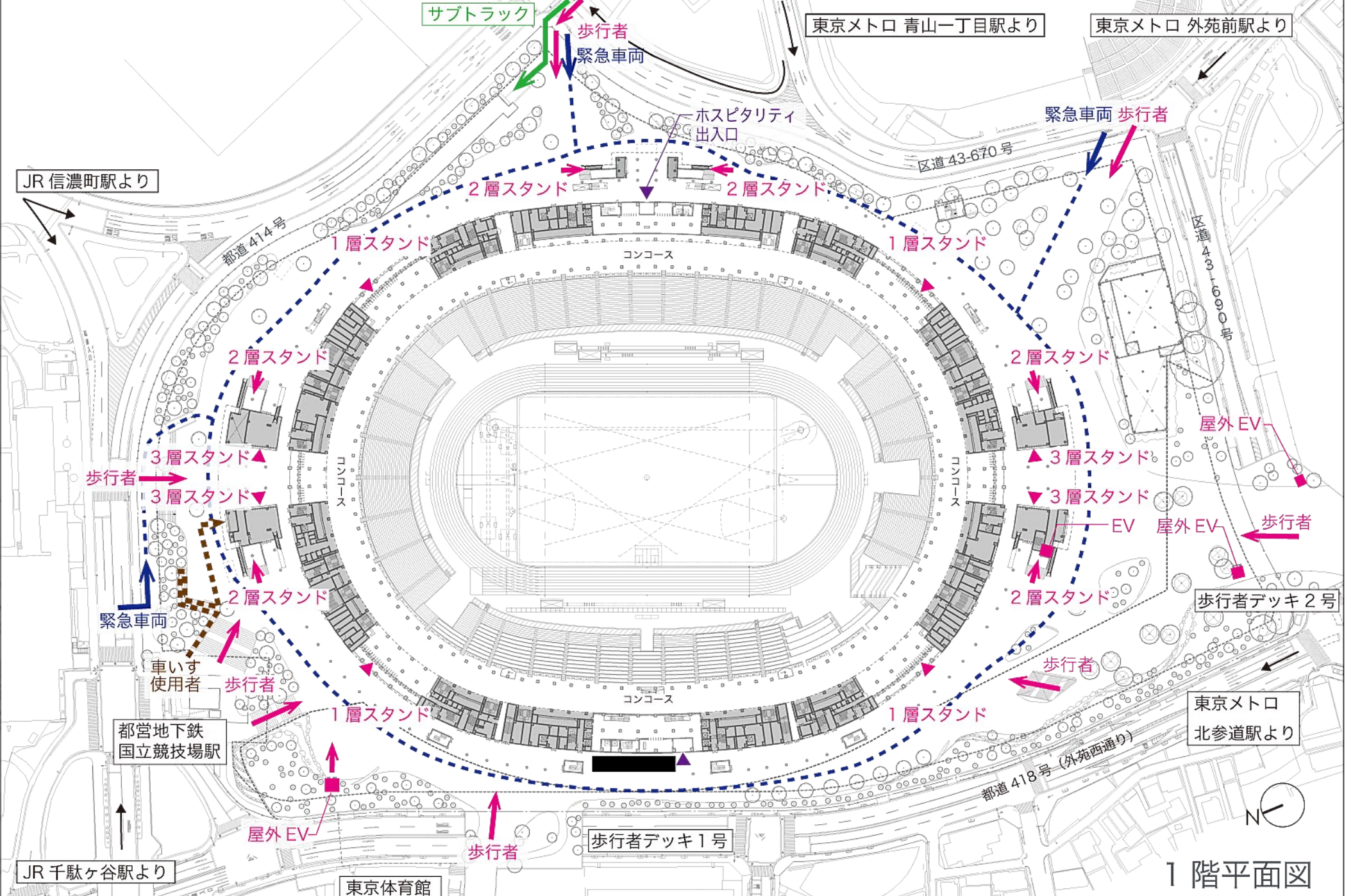
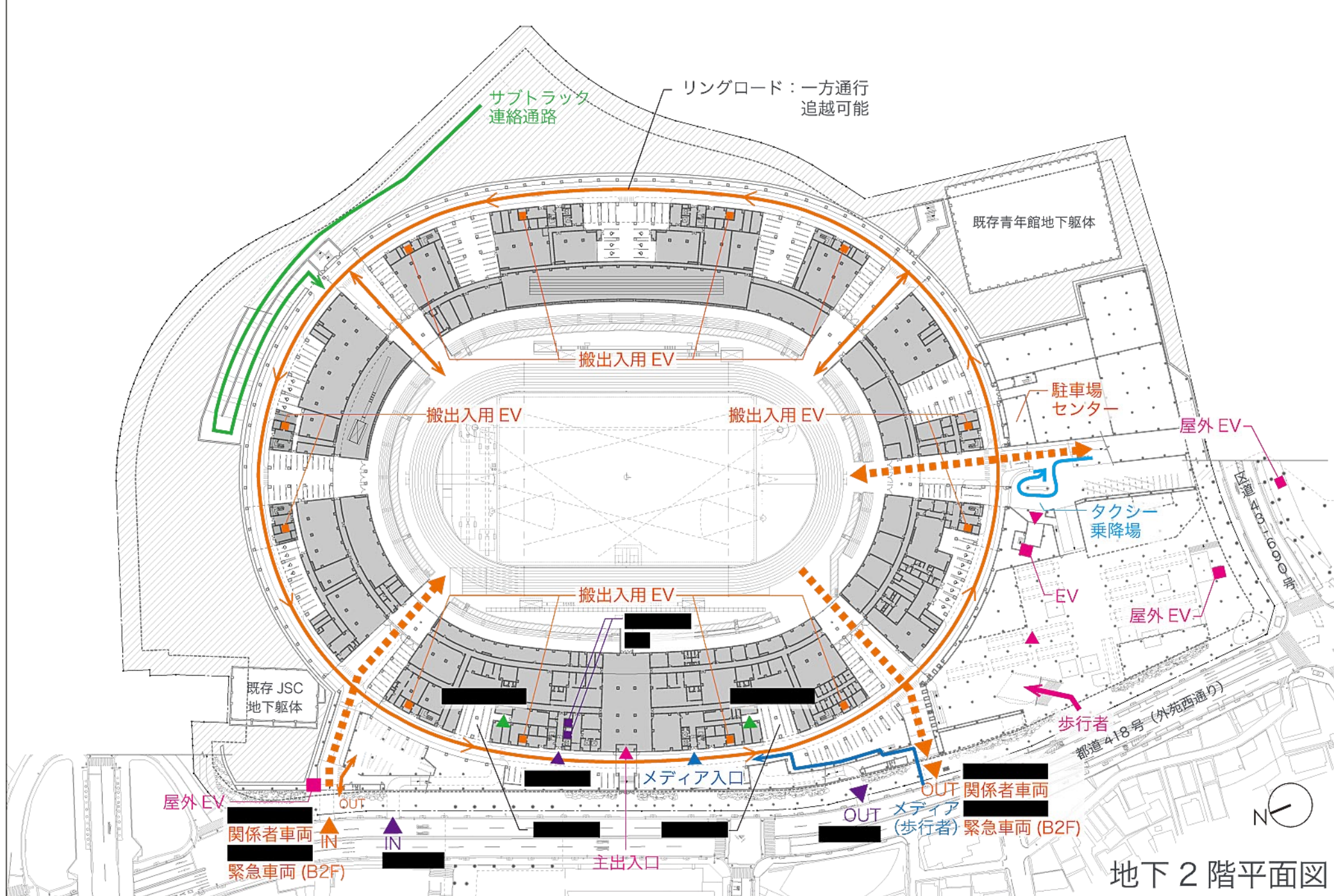
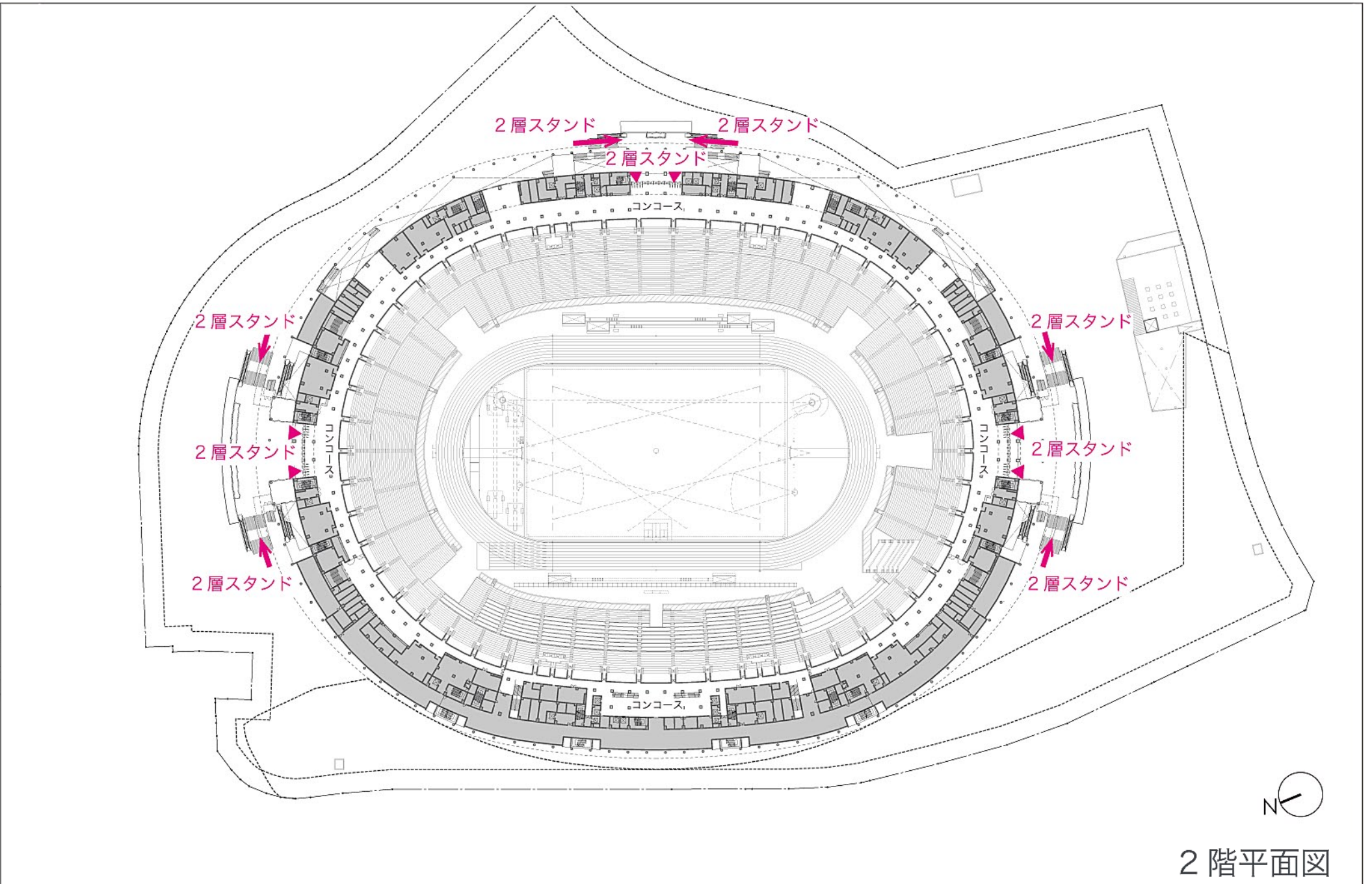
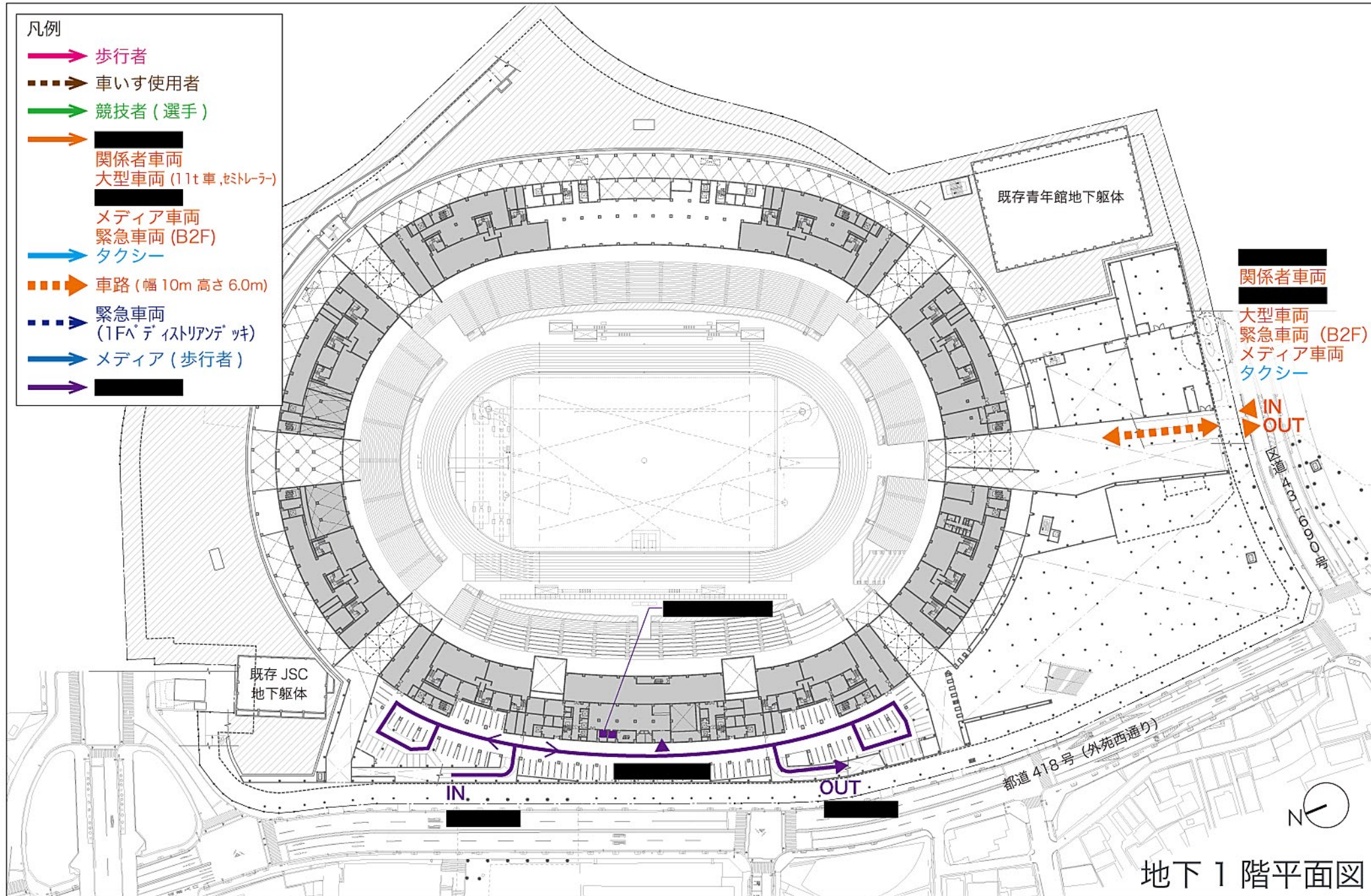


植栽配置計画図



周辺からの動線計画図

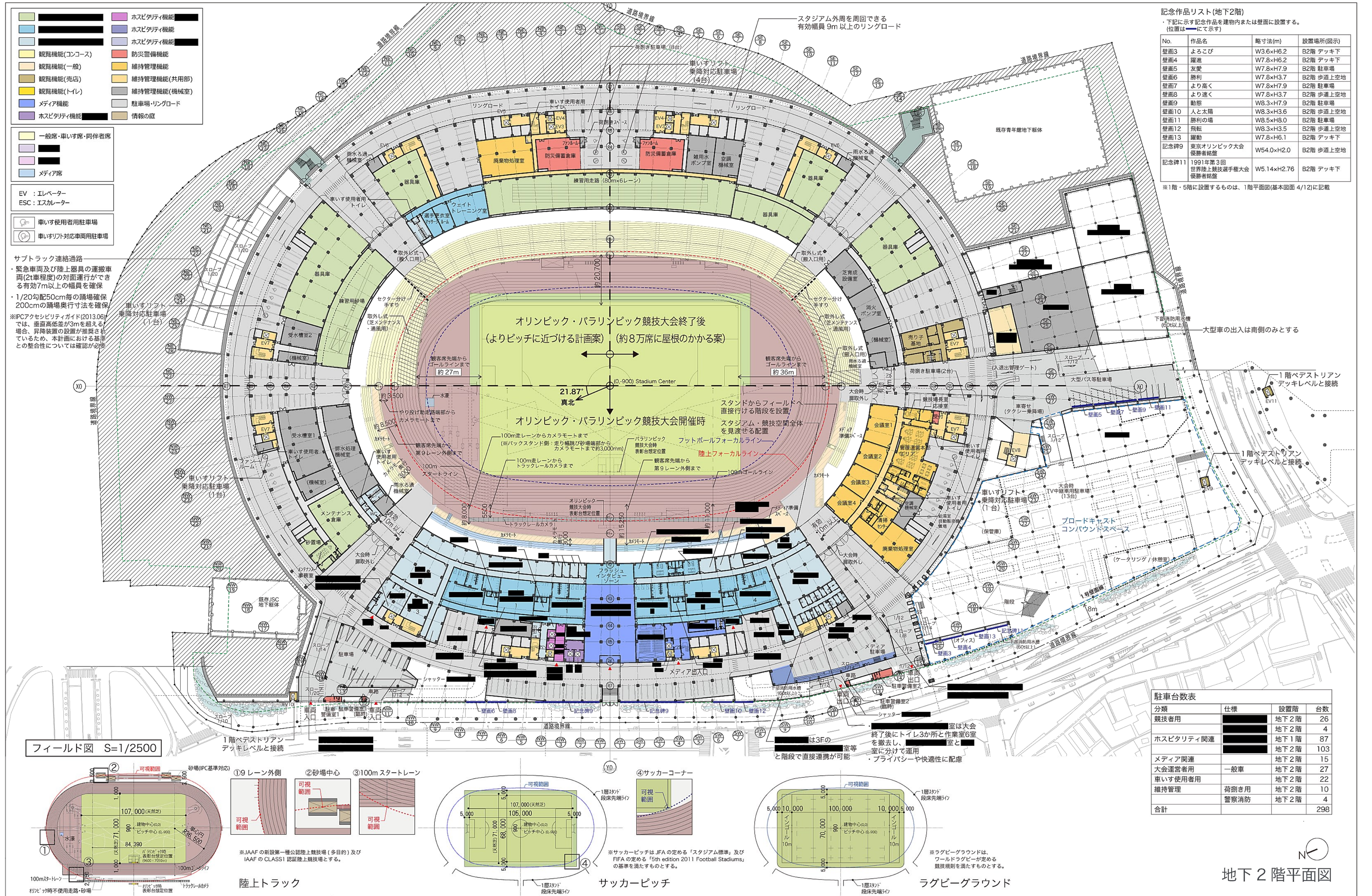
S:1/2000





平面図(主要階)

S:1/1000



記念作品リスト(地下2階)

下記に示す記念作品を建物内または壁面に設置する。  
(位置は—にて示す)

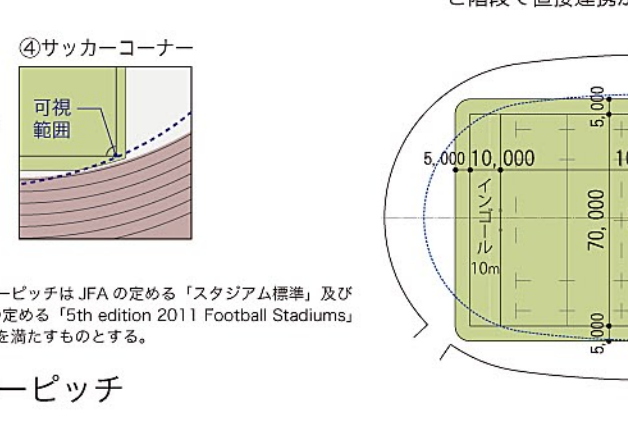
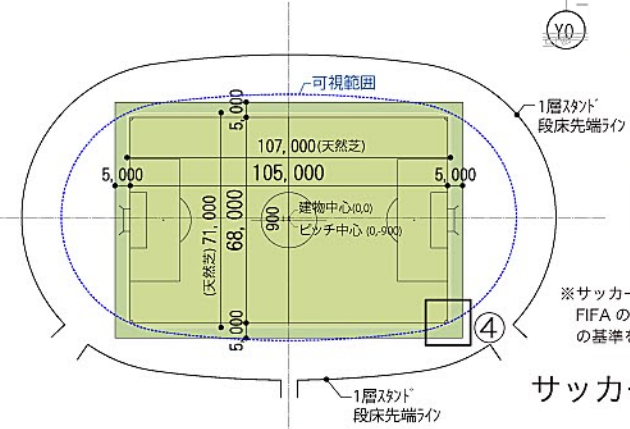
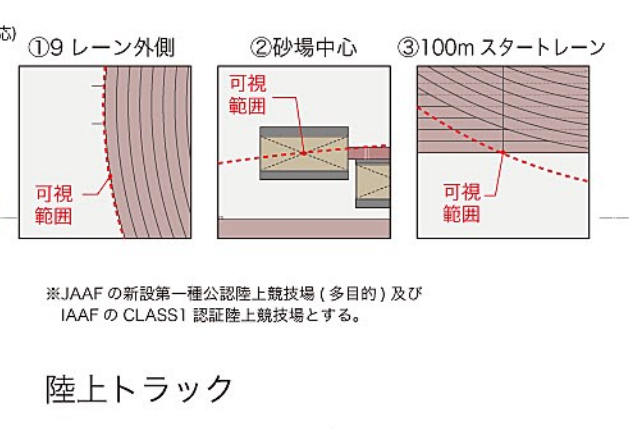
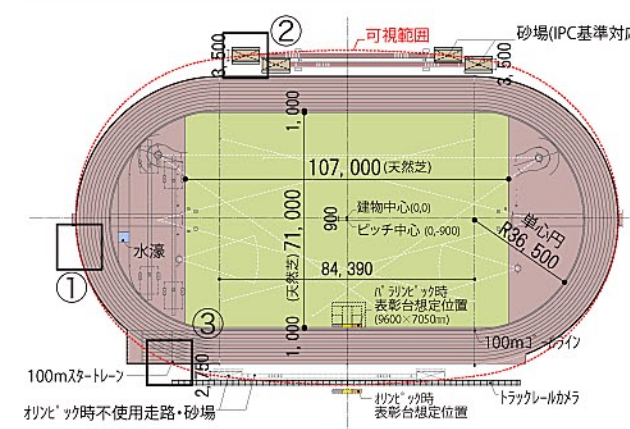
No.	作品名	寸法(m)	設置場所(図示)
壁画3	よるこび	W3.6×H6.2	B2階 デッキ下
壁画4	躍進	W7.8×H6.2	B2階 デッキ下
壁画5	友愛	W7.8×H7.9	B2階 駐車場
壁画6	勝利	W7.8×H3.7	B2階 歩道上空地
壁画7	より高く	W7.8×H7.9	B2階 駐車場
壁画8	より速く	W7.8×H3.7	B2階 歩道上空地
壁画9	動態	W8.3×H7.9	B2階 駐車場
壁画10	人と太陽	W8.3×H3.6	B2階 歩道上空地
壁画11	勝利の場	W8.5×H8.0	B2階 駐車場
壁画12	飛転	W8.3×H3.5	B2階 歩道上空地
壁画13	躍動	W7.8×H6.1	B2階 デッキ下
記念碑9	東京オリンピック大会 優勝者銘盤	W5.40×H2.0	B2階 歩道上空地
記念碑11	1991年第3回 世界陸上競技選手権大会 優勝者銘盤	W5.14×H2.76	B2階 デッキ下

※1階・5階に設置するものは、1階平面図(基本図面4/12)に記載

駐車台数表

分類	仕様	設置階	台数
競技者用		地下2階	26
ホスピタリティ関連		地下2階	4
		地下1階	87
		地下2階	103
メディア関連		地下2階	15
大会運営者用	一般車	地下2階	27
車いす使用者用		地下2階	22
維持管理	荷捌き用	地下2階	10
	警察消防	地下2階	4
合計			298

フィールド図 S=1/2500

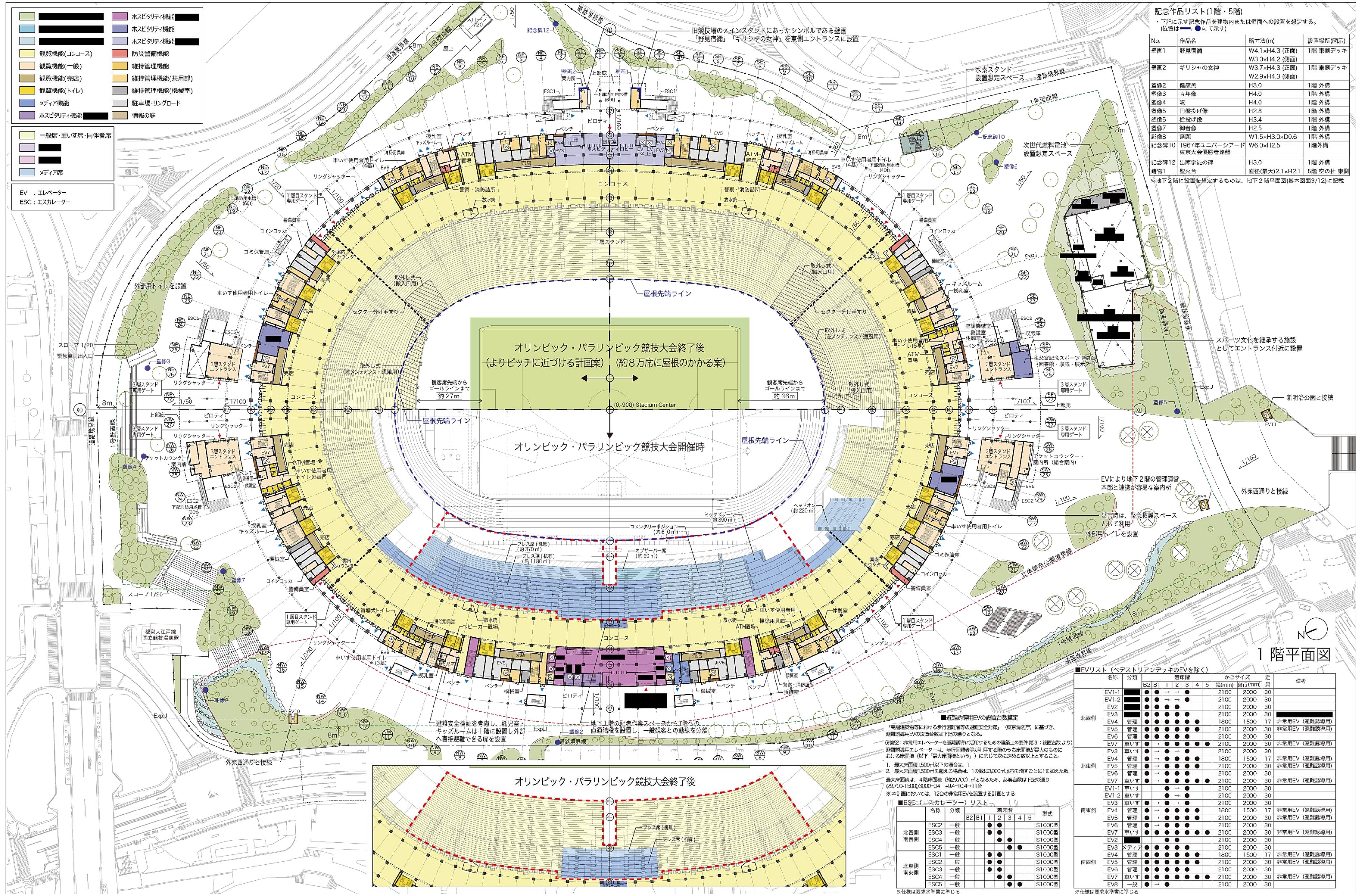


地下2階平面図



平面図(主要階)

S:1/1000



記念作品リスト(1階・5階)  
 ・下記に示す記念作品を建物内または壁面への設置を想定する。  
 (位置は●、○にて示す)

No.	作品名	略寸法(m)	設置場所(図示)
壁画1	野見宿禰	W4.1×H4.3 (正面)	1階 東側デッキ
壁画2	ギリシャの女神	W3.0×H4.2 (側面)	1階 東側デッキ
壁画3	健康美	H3.0	1階 外構
壁画4	青年像	H4.0	1階 外構
壁画5	波	H4.0	1階 外構
壁画6	門庭投げ像	H2.8	1階 外構
壁画7	槍投げ像	H3.4	1階 外構
壁画8	御者像	H2.5	1階 外構
壁画9	無題	W1.5×H3.0×D0.6	1階 外構
記念碑10	1967年ユニバーシアード 東京大会優勝者銘盤	W6.0×H2.5	1階 外構
記念碑12	1967年ユニバーシアード 東京大会優勝者銘盤	H3.0	1階 外構
鐘物1	聖火台	直径(最大)2.1×H2.1	5階 空の杜 東側

※地下2階に設置を想定するものは、地下2階平面図(基本図面3/12)に記載

1階平面図

EVリスト (ペDESTリアンデッキのEVを除く)

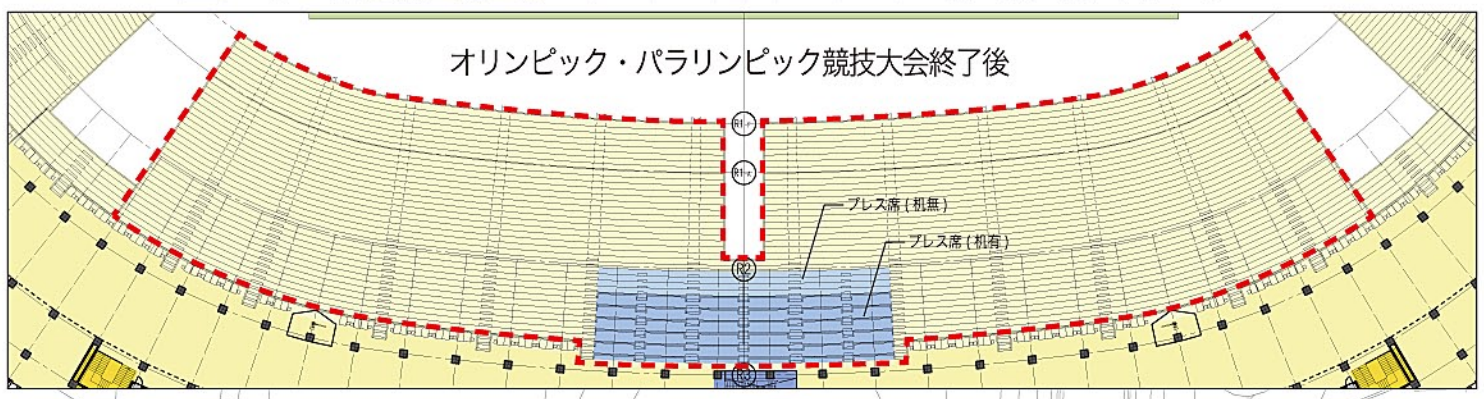
名称	分類	着床層					かさサイズ 幅(mm) 奥行(mm)	定員	備考
		B2	B1	1	2	3			
北西側	EV1-1	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV1-2	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV2	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV3	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV4	●	●	●	●	●	1800 1500	17	非常用EV (避難誘導専用)
北西側	EV5	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導専用)
北西側	EV6	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV7	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導専用)
北東側	EV3	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北東側	EV4	●	●	●	●	●	1800 1500	17	非常用EV (避難誘導専用)
北東側	EV5	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導専用)
北東側	EV6	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北東側	EV7	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導専用)
南東側	EV1-1	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南東側	EV1-2	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南東側	EV3	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南東側	EV4	●	●	●	●	●	1800 1500	17	非常用EV (避難誘導専用)
南東側	EV5	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導専用)
南東側	EV6	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南東側	EV7	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導専用)
南西側	EV2	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南西側	EV3	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南西側	EV4	●	●	●	●	●	1800 1500	17	非常用EV (避難誘導専用)
南西側	EV5	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導専用)
南西側	EV6	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南西側	EV7	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導専用)
南西側	EV8	●	●	●	●	●	2100 2000	30	

■避難誘導用EVの設置台数算定  
 「高層建築物における歩行者避難者の避難安全対策」(東京消防庁)に基づき、避難誘導用EVの設置台数は下記のとおりとする。  
 (例)2: 非常用エレベーターを避難時に活用するための建築物の要件 第3: 設置台数より避難誘導用エレベーターは、歩行者避難者が利用する階のうち歩行者が最大数のものに於ける床面積(以下「最大床面積」という)に応じて定める数以上とする。  
 1. 最大床面積1,500㎡以下の場合は、1  
 2. 最大床面積1,500㎡を超える場合は、1の値に3,000㎡以内を増すごとに1を加えた数  
 最大床面積は、4階床面積(約2,700㎡)となるため、必要台数は下記の通り  
 (2,700-1,500)/3,000=0.4 → 1台  
 ※本計画においては、12台の非常用EVを設置する計画とする

■ESC (エスカレーター) リスト

名称	分類	着床層					型式
		B2	B1	1	2	3	
北西側	ESC2	●	●	●	●	●	S1000型
北西側	ESC3	●	●	●	●	●	S1000型
北西側	ESC4	●	●	●	●	●	S1000型
北西側	ESC5	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC1	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC2	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC3	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC4	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC5	●	●	●	●	●	S1000型

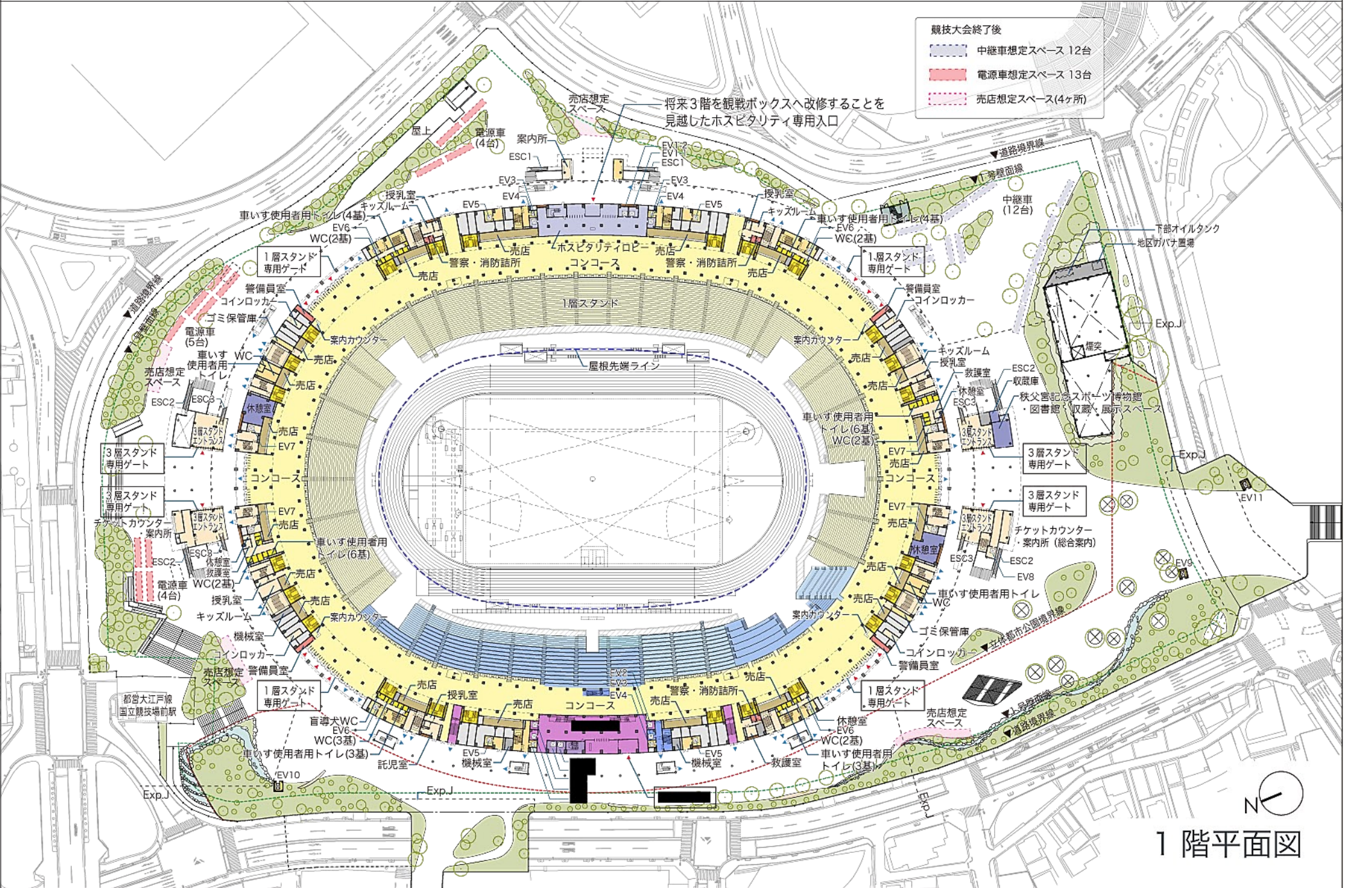
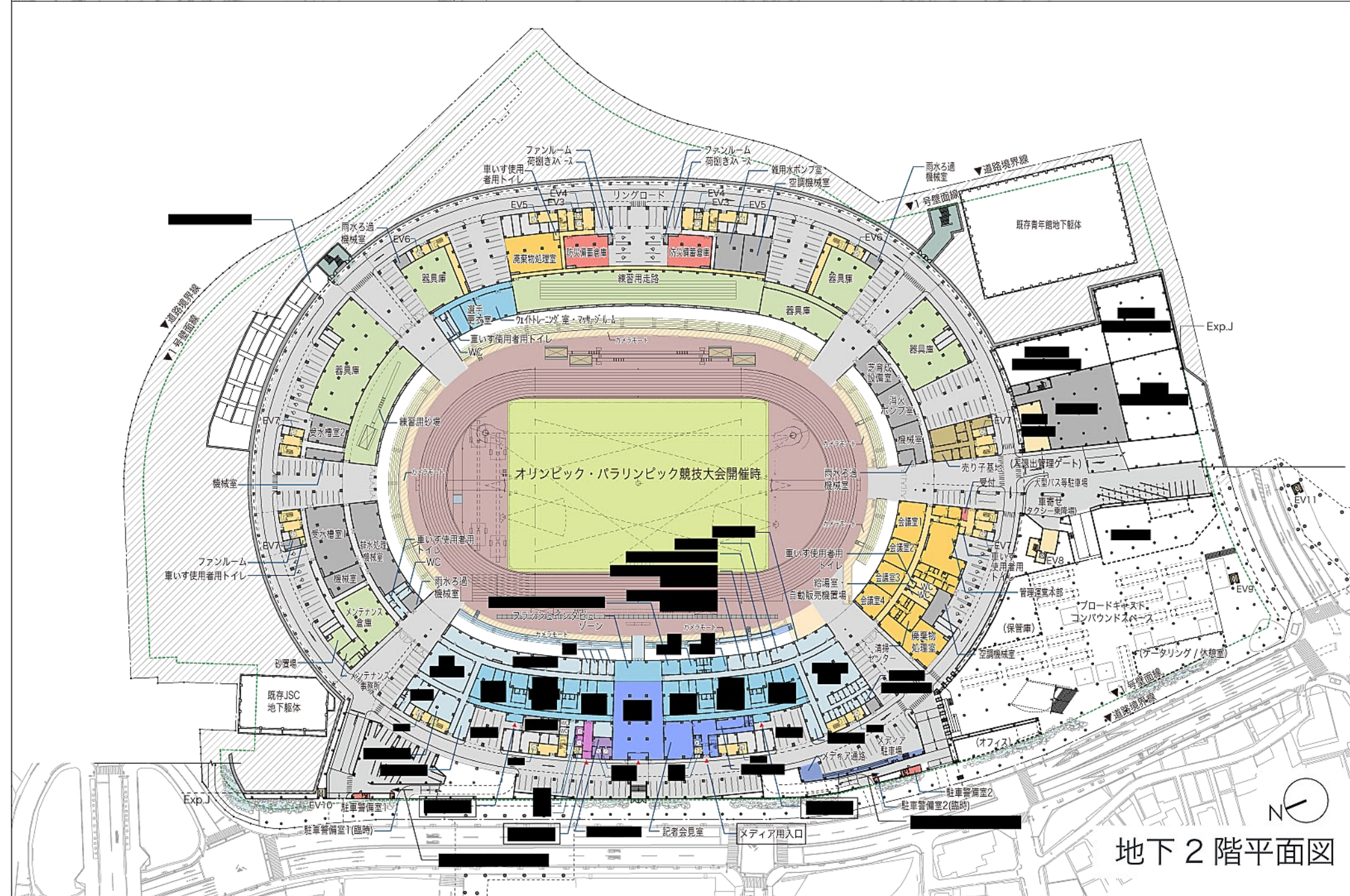
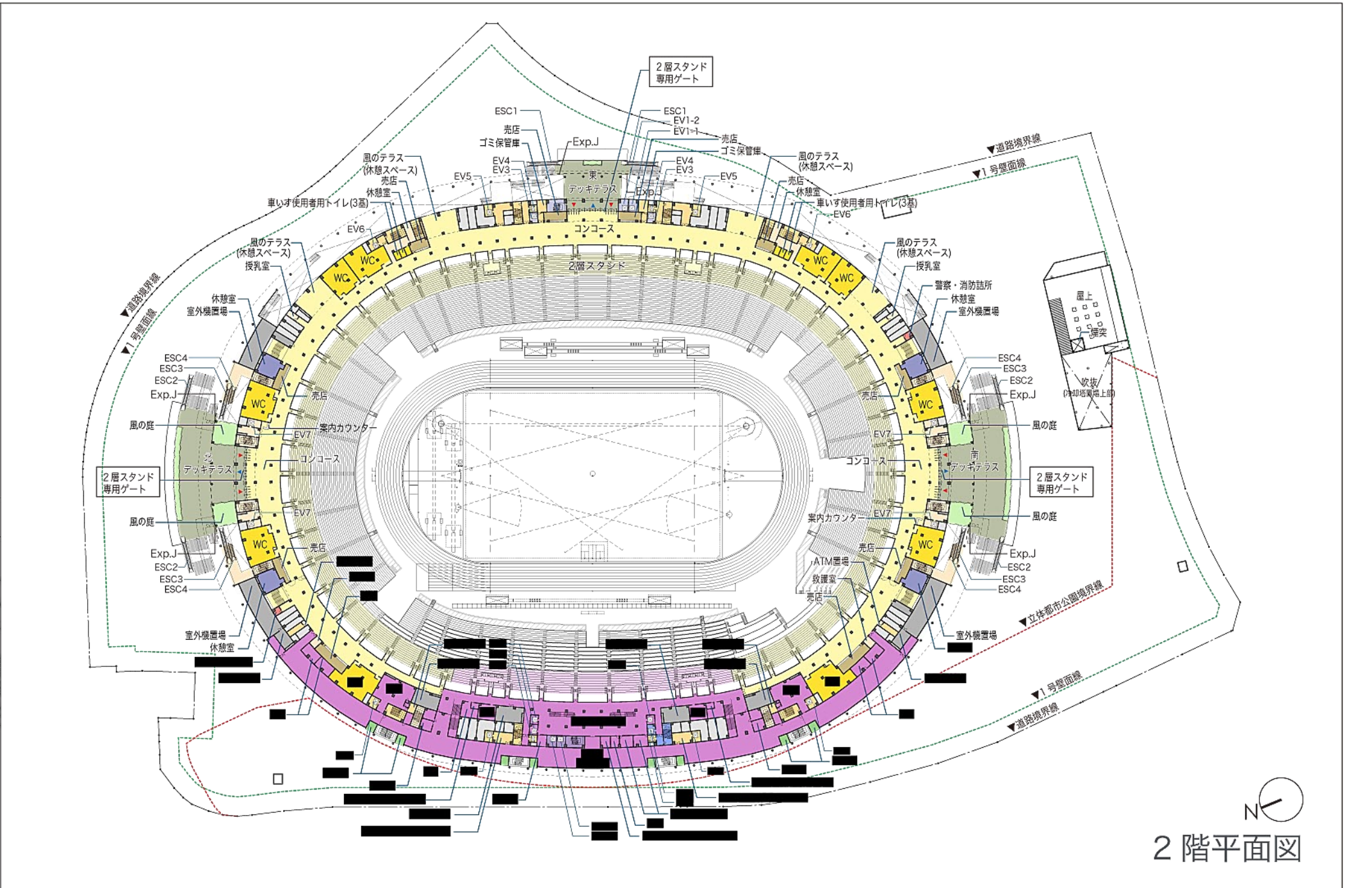
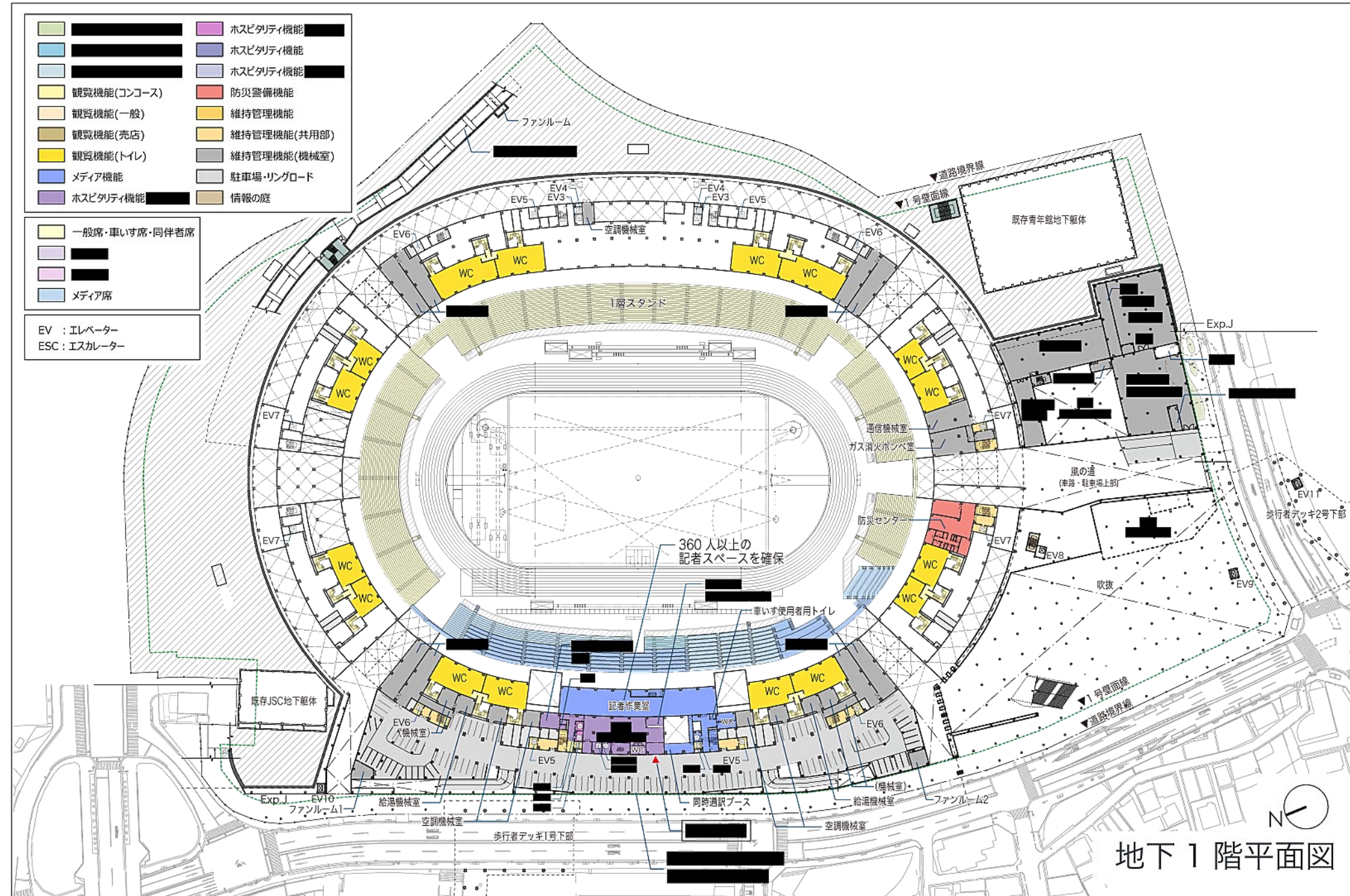
※仕様は要求水準書に準じる





平面図(全階)

S:1/2000









立面図 (競技大会後 30 年の姿)

S:1/1000



南側立面図 (春)



西側立面図 (夏)

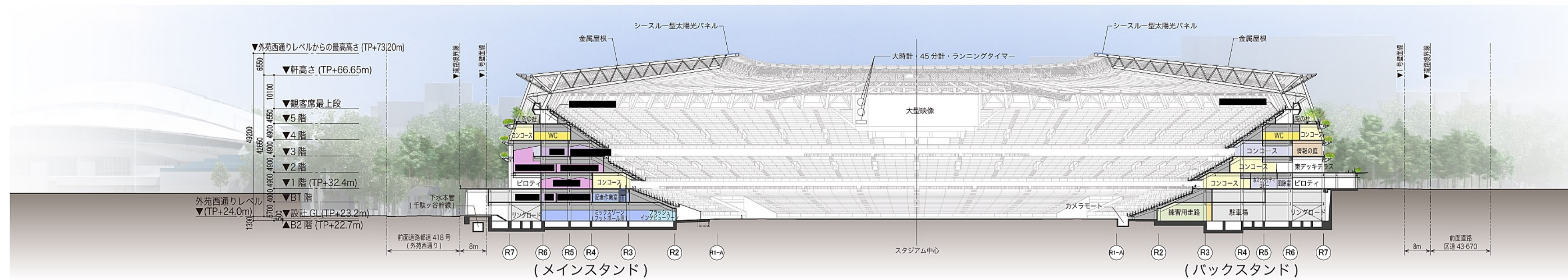


東側立面図 (秋)

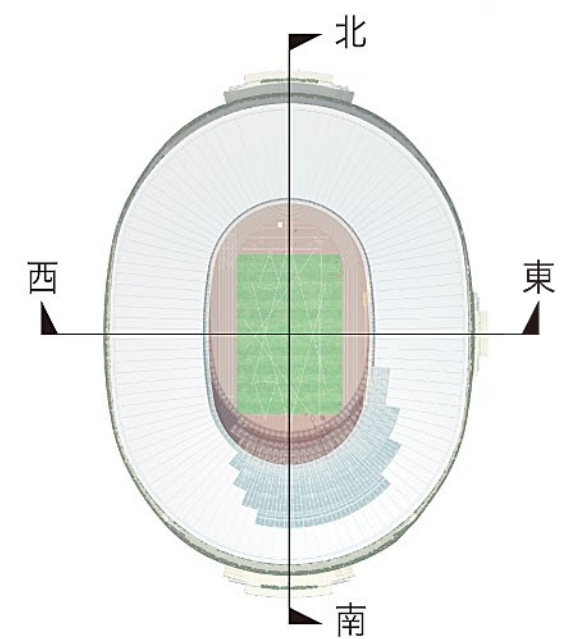


断面図

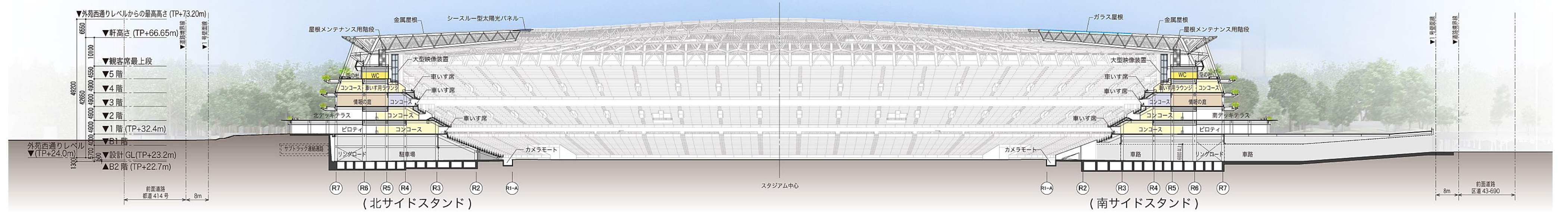
S:1/1000



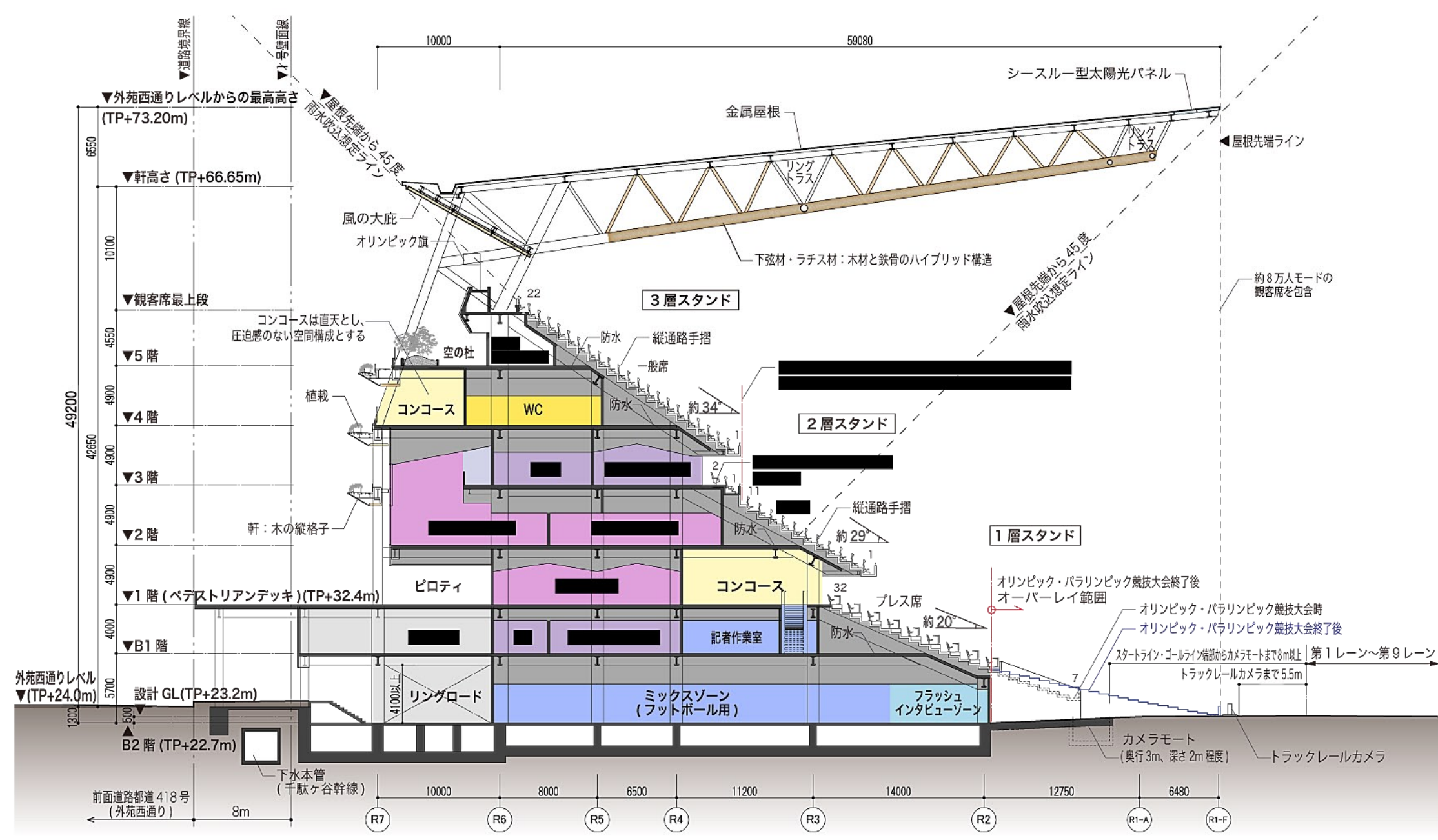
東西断面図 (オリンピック・パラリンピック競技大会開催時) S=1/1000



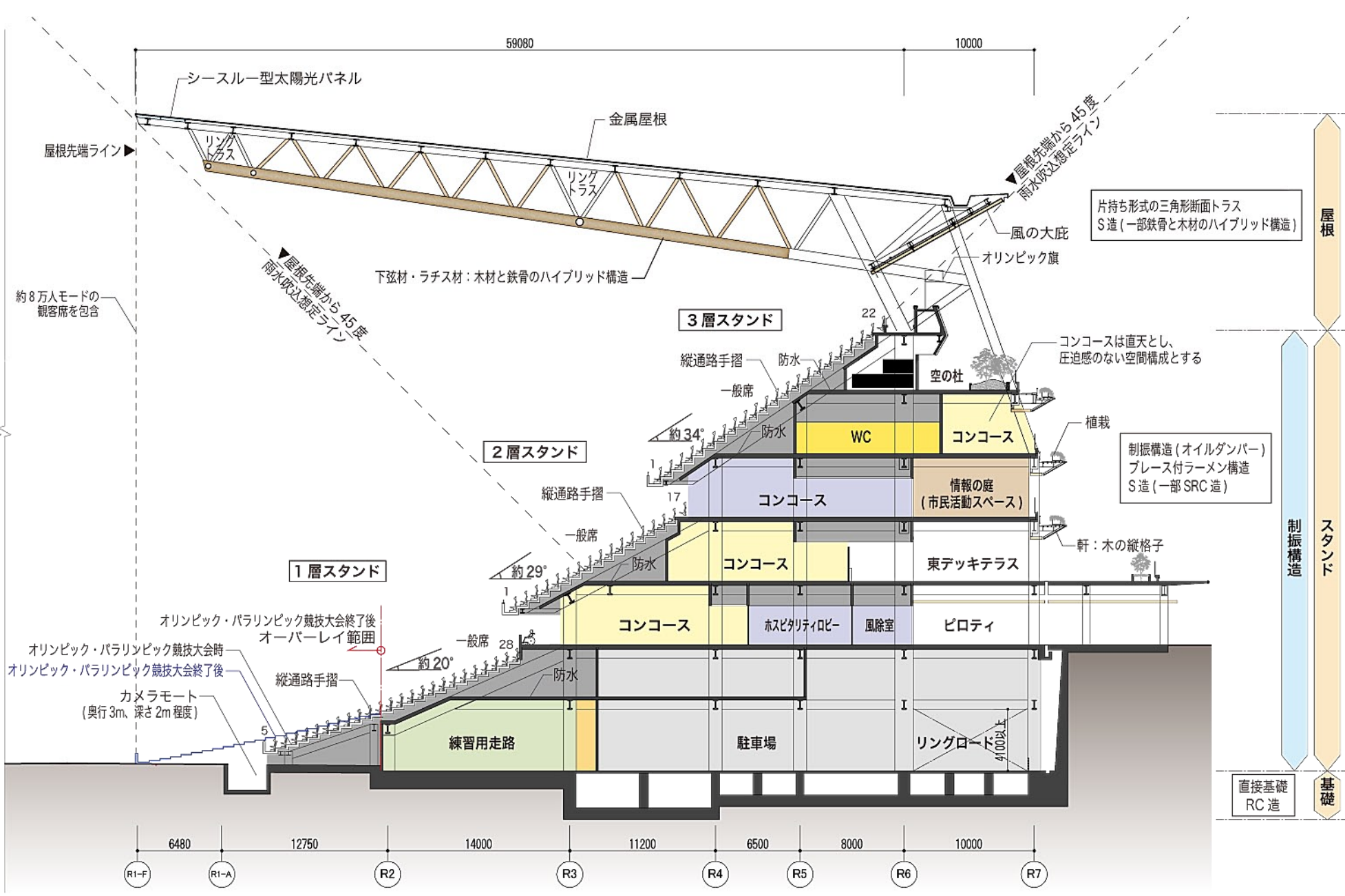
キープラン



南北断面図 (オリンピック・パラリンピック競技大会開催時) S=1/1000



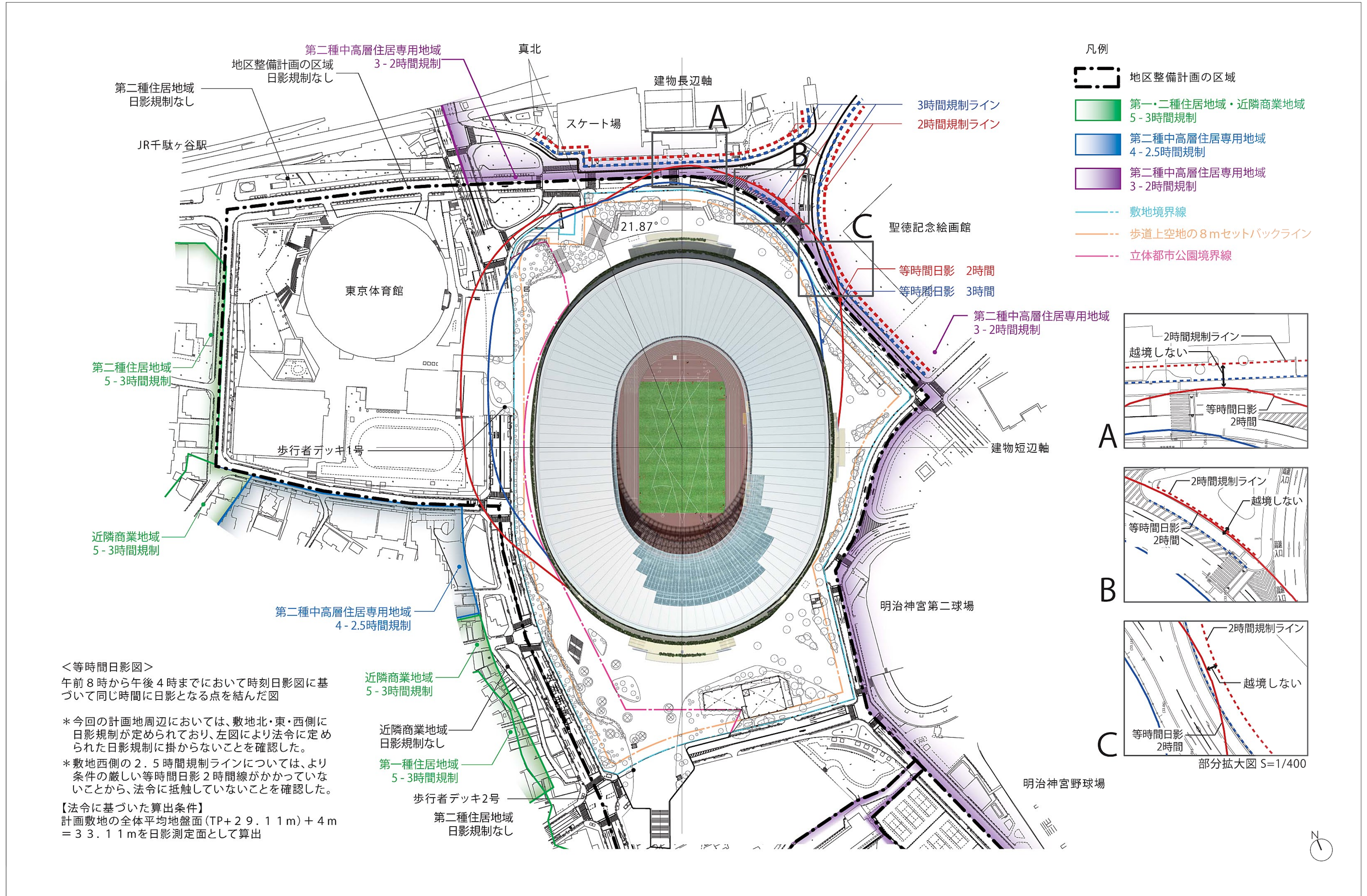
メインスタンド断面図 (西側)



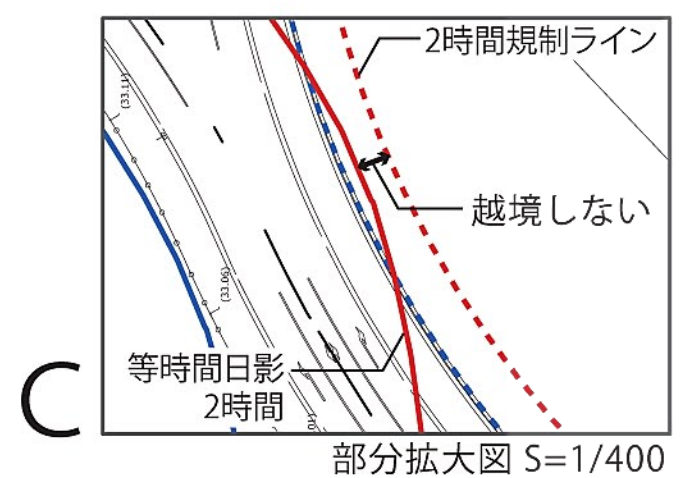
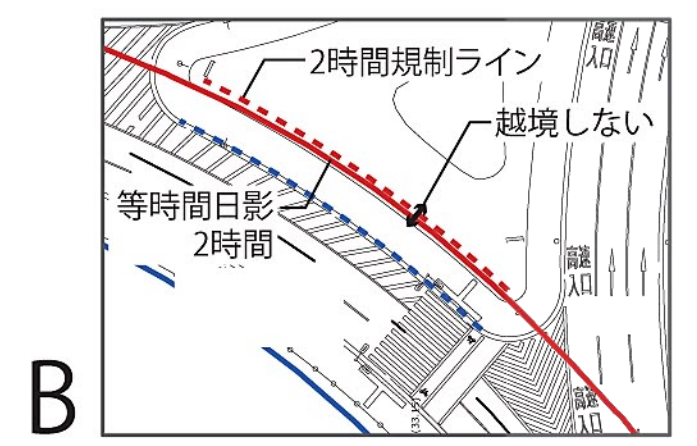
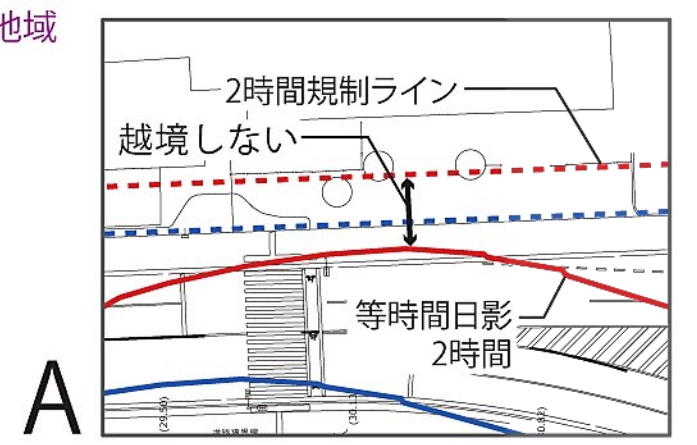
バックスタンド断面図 (東側)

拡大断面図 S=1/400





- 凡例
- 地区整備計画の区域
  - 第一・二種住居地域・近隣商業地域 5-3時間規制
  - 第二種中高層住居専用地域 4-2.5時間規制
  - 第二種中高層住居専用地域 3-2時間規制
  - 敷地境界線
  - 歩道上空地の8mセットバックライン
  - 立体都市公園境界線



<等時間日影図>  
 午前8時から午後4時までに時刻日影図に基づいて同じ時間に日影となる点を結んだ図

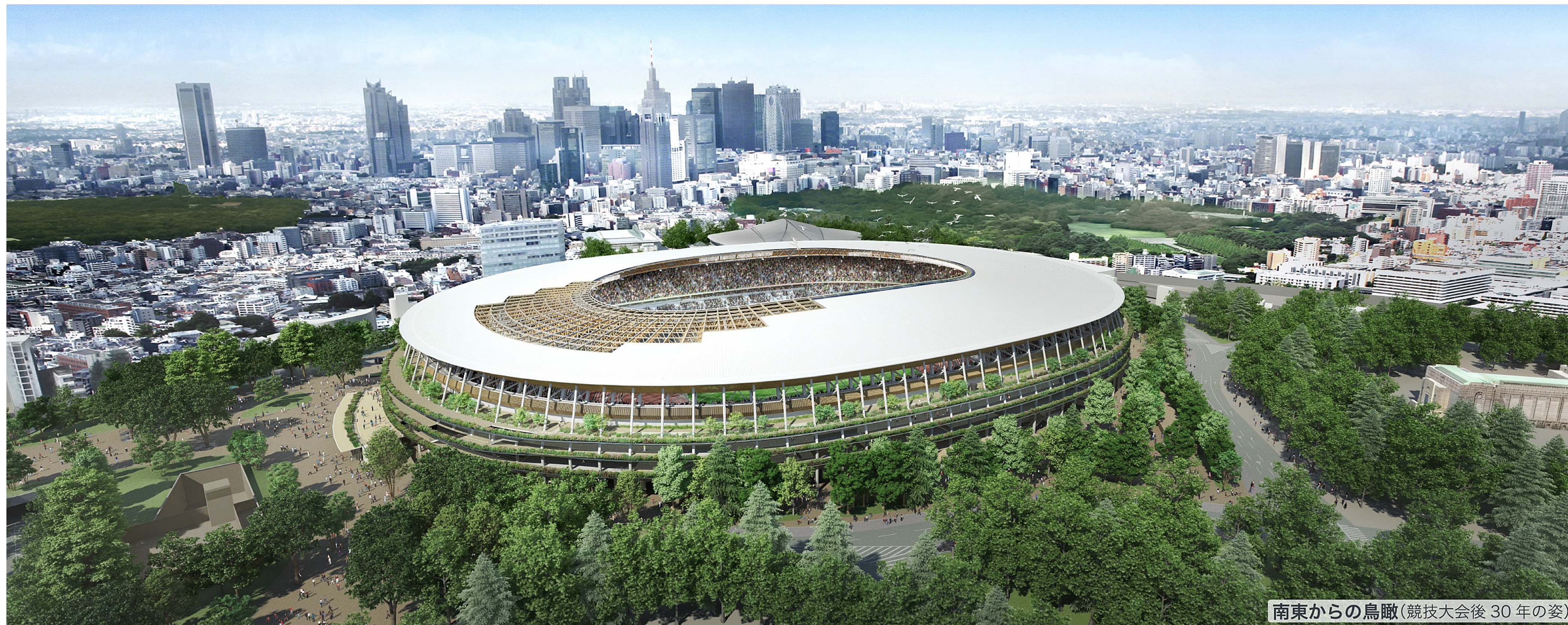
\* 今回の計画地周辺においては、敷地北・東・西側に日影規制が定められており、左図により法令に定められた日影規制に掛からないことを確認した。

\* 敷地西側の2.5時間規制ラインについては、より条件の厳しい等時間日影2時間線がかかっていないことから、法令に抵触していないことを確認した。

【法令に基づいた算出条件】  
 計画敷地の全体平均地盤面(TP+29.11m)+4m  
 =33.11mを日影測定面として算出



イメージパース 1 (全体鳥瞰 / 全体アイレベル / 内観)



南東からの鳥瞰(競技大会後 30 年の姿)



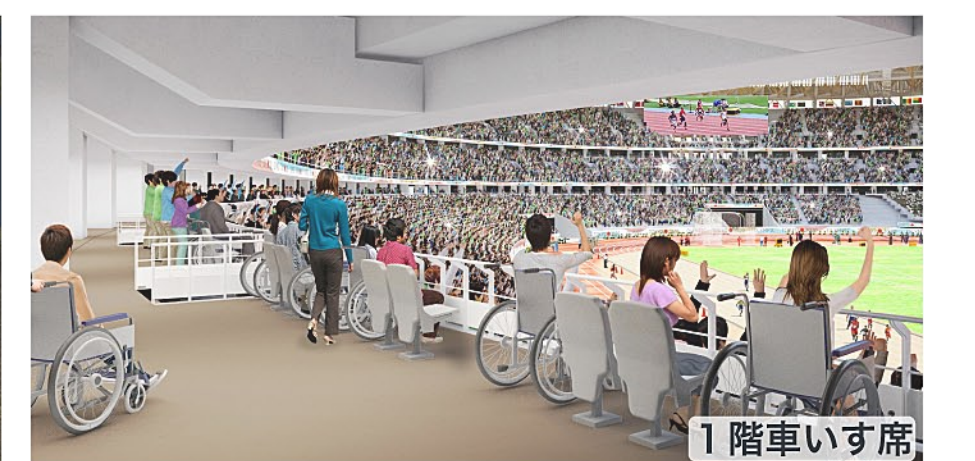
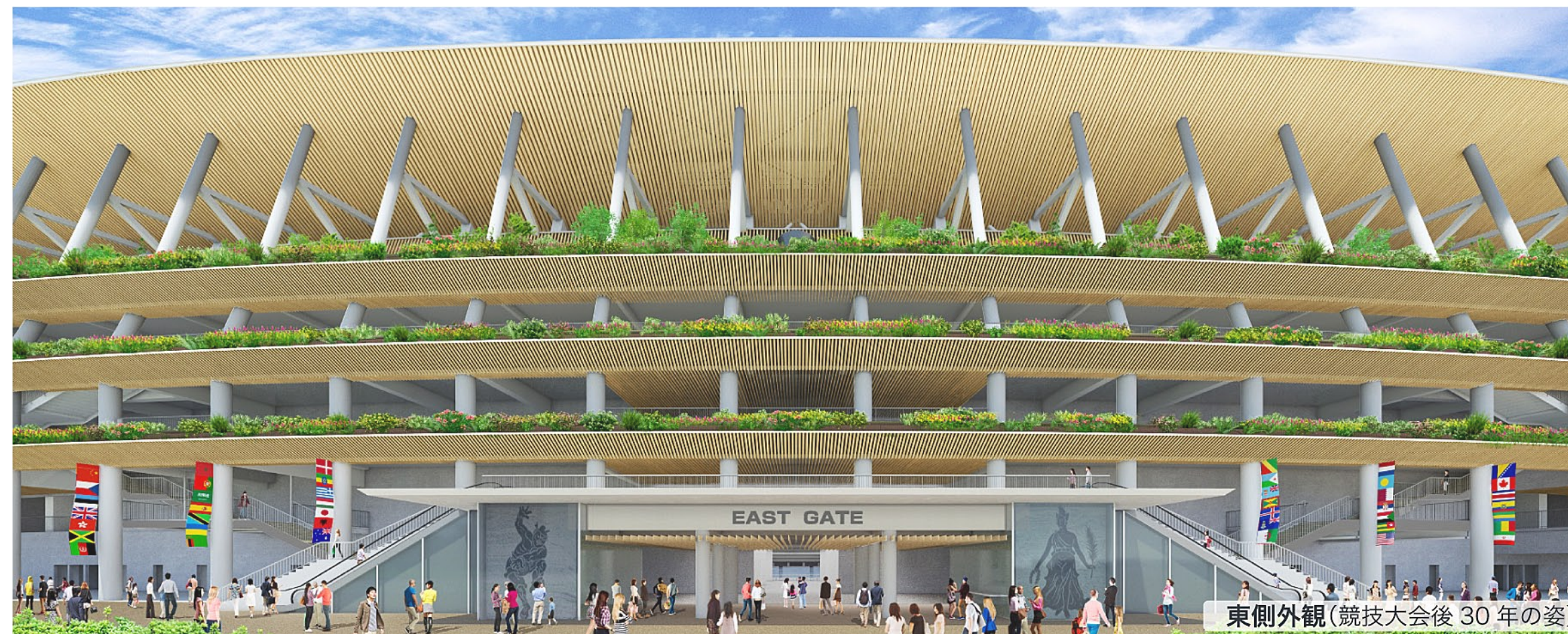
南側外観(競技大会後 30 年の姿)



スタジアム内観



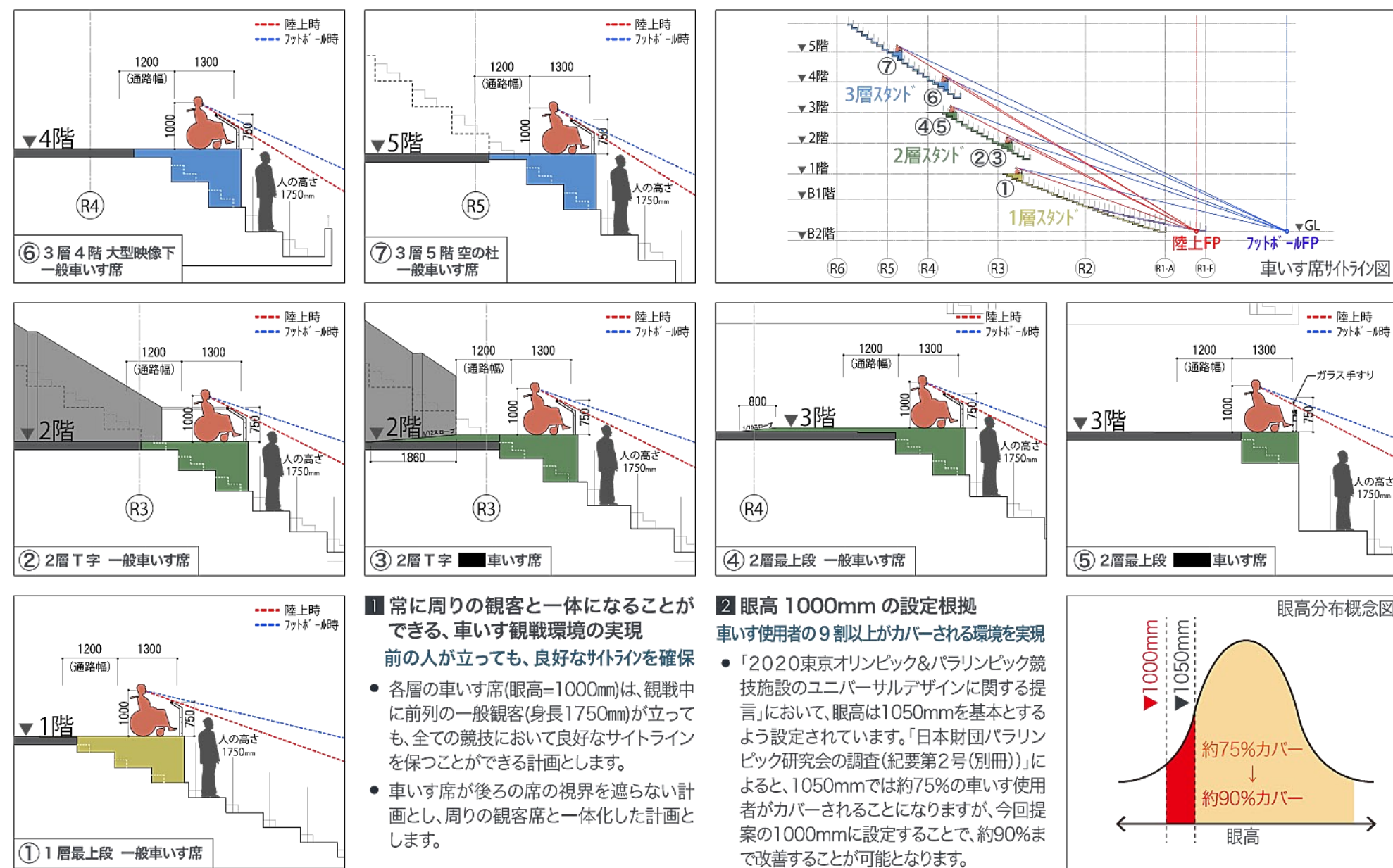
イメージパース 2 (その他、技術提案の特徴を示す任意の図面)



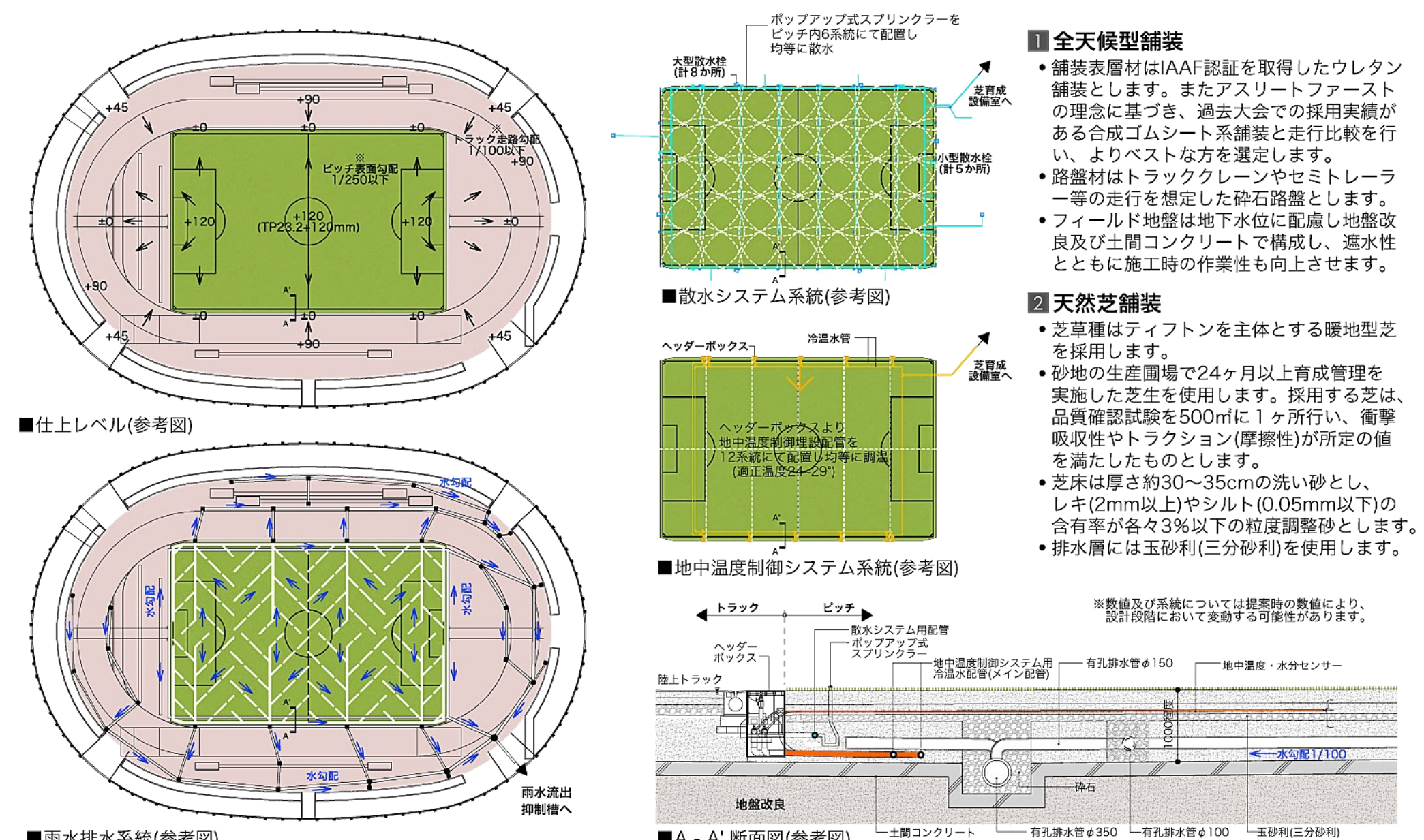


その他、技術提案の特徴を示す任意の図面

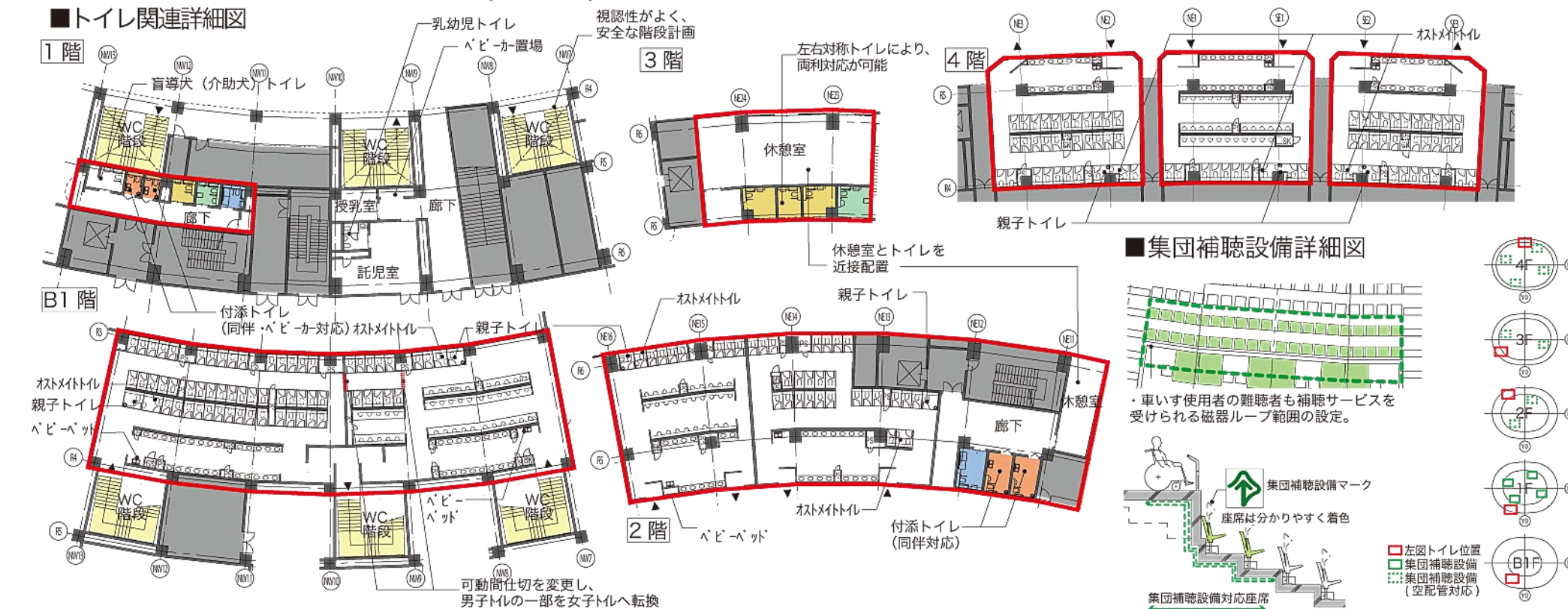
サイトライン詳細検討図(参考)



ピッチ(芝)詳細検討図(参考)



UDトイレ等詳細検討図(参考)



ユニバーサルトイレエリア詳細図

車いす使用者用トイレ・付添トイレ・休憩室の近接配置  
各階に車いす使用者用トイレ、付添トイレ、休憩室を近接ゾーニングしたユニバーサルトイレエリアを形成します。一般トイレから独立した位置に1ヶ所にとりまわって計画とすることで、利用者層を明確に分け、円滑なトイレ利用に寄与します。

名称	A(標準型)	B(多目的シート型)	C(オストメイト型)	D(オストメイト+多目的シート)	E(付添トイレ)	合計
5階	-	2	2	-	-	4
4階	-	-	-	2	2	4
3階	12(18)	2	2	-	-	16(22)
2階	-	2	2	-	4	8
1階	16	4	6	2	12	40
B1階	-	-	1	-	-	1
B2階	-	-	1	-	-	1
合計	28(34)	10	14	9	18	79(85)

施設概要

1 建築概要

- 発注者: 独立行政法人 日本スポーツ振興センター 新築
- 工事種目: 建築工事、電気設備工事、空調設備工事、衛生設備工事、昇降機工事、フィールド工事、解体工事、歩行者デッキ1号・2号
- 敷地及び法的規制等:
  - 工事場所: (地名地番) 東京新宿区霞ヶ丘町10番1号ほか(東京渋谷区)
  - 都市計画区域等: 都市計画区域(市街化区域) 準防火地域 第二種中高層住居専用地域 第二種高度地区
  - 用途地域: 250%
  - 容積率制限: (見直し相当容積率 200%+評価容積率 50%) 70% (60%+10%角地緩和)
  - 建築率制限: 観覧場、自動車庫 耐火建築物
  - 建築基準法の主要用途: 観覧場、自動車庫
  - 耐火建築物: 耐火建築物
  - その他: 耐火建築物
  - 検証法適用の有無: 耐火建築物
  - CASBEE 目標ランク: S
- 面積:
  - 敷地面積: 113,039.62㎡
  - 建築面積: 72,406.00㎡ 建築率 64.05%
  - 延べ面積: 194,010.00㎡
- 建築物の高さ:
  - 外苑西通りレベル: TP+24.00m
  - 外苑西通りレベルからの軒の高さ: 42.65m (=66.65-24.00)
  - 外苑西通りレベルからの最高の軒の高さ: 49.20m (=73.20-24.00)

2 構造概要

- 基礎: 直接基礎(基礎梁形式の二重ピット、マットスラブ)一部、地盤改良有り
- スタンド: 鉄骨造、SRC造
- 屋根: プレース付きラーメン構造、制振構造 鉄骨造、木材と鉄骨のハイブリッド構造 片持ち形式の三角形断面トラス 鉄骨造、プレース付きラーメン構造
- 低層棟(ペダストリアンデッキ)

3 設備概要

- 電気設備:
  - 共通事項: 一般照明 JIS Z 9110 : 2010 基準 / 原則 LED 照明 競技照明 IAAF 基準 / LED 照明
  - 動力設備: 動力盤 / 配管配線 / テナント計量
  - 受変電設備: 特高 22kV 本線予備電源 / 電力監視 / lgr 方式低圧絶縁監視 高圧受変電 / 高圧幹線 2 系統配線 直流電源装置 / 交流無停電電源装置 非常用 x1 台 (10 時間運転) / 常用 x2 台 (72 時間運転) 太陽光発電
  - 電力貯蔵設備: 幹線(光ファイバ) / 分岐(カテゴリ 6a) デジタル PBX/PHS / 一般電話 / 多機能電話 デジタルサイネージ用配管 / 陸上競技計時設備 音声誘導装置 / 集団補聴設備 大型映像 / フルハイビジョン 9x32m 以上 x2 面 非常放送設備 / 競技用音響設備 連絡用 / 保守用 地上デジタル / BS/CS110°/CS/AM/FM 機器配置スペース / 配線ルート 出庫注意灯 / 台流注意灯 機器配置スペース / 配線ルート LED・ハイブリッドソーラー外灯 / JIS Z 9110 2010 基準 棟上げ専体
- 機械設備:
  - 空気調和設備: 電気ガス複合熱源 / 空冷 HP による個別空調 ウォーターミスト設備 / 排煙設備 第 1 種及び第 3 種換気 BEMS
  - 換気設備: 受水槽 + 加圧ポンプユニット / 上水・雑用水・芝系統別給水 受水器具 / 温水洗浄便座(VIP) / 小便器自動洗浄 洗面器自動水栓 汚水雑排水屋内分流、屋外合流 厨房排水クリスタルトラップ / MH トイレ 雑排水・厨房排水再利用 / トイレ洗浄水・芝散水利用 雨水ろ過・減菌処理設備 中央式給湯 / 局所給湯 給湯設備 給湯設備 中央式給湯 / 局所給湯 スプリンクラー設備 / 屋内消火栓 / 連結送水管 ガス消火 / 泡消火 / 消防用水 中圧ガス引込 / 遮断弁等安全システム
  - 排水設備: 汚水雑排水屋内分流、屋外合流 厨房排水クリスタルトラップ / MH トイレ 雑排水・厨房排水再利用 / トイレ洗浄水・芝散水利用 雨水ろ過・減菌処理設備 中央式給湯 / 局所給湯 給湯設備 給湯設備 中央式給湯 / 局所給湯 スプリンクラー設備 / 屋内消火栓 / 連結送水管 ガス消火 / 泡消火 / 消防用水 中圧ガス引込 / 遮断弁等安全システム
  - 排水再利用設備: 汚水雑排水屋内分流、屋外合流 厨房排水クリスタルトラップ / MH トイレ 雑排水・厨房排水再利用 / トイレ洗浄水・芝散水利用 雨水ろ過・減菌処理設備 中央式給湯 / 局所給湯 給湯設備 給湯設備 中央式給湯 / 局所給湯 スプリンクラー設備 / 屋内消火栓 / 連結送水管 ガス消火 / 泡消火 / 消防用水 中圧ガス引込 / 遮断弁等安全システム
  - 給湯設備: 中央式給湯 / 局所給湯
  - 消火設備: スプリンクラー設備 / 屋内消火栓 / 連結送水管 ガス消火 / 泡消火 / 消防用水 中圧ガス引込 / 遮断弁等安全システム
  - ガス設備: 中圧ガス引込 / 遮断弁等安全システム

※ 提案書内に記載無き限り下記の資料にある基準は順守する  
・要求水準書「3-24」項 ~ 「3-35」項  
・要求水準書「添付資料 2 適用基準等一覧」  
・要求水準書「添付資料 11 各室性能表」